

子育てセミナー Part6

「大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法、教えます！」

2010/2/21



ウエルストリーム

2010(C) Well Stream Inc. All Rights Reserved

大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

本日のテーマ

**「どう育てれば、大きく伸びる子になり、
小学校受験で合格するのか？」**

- 1、「育て方で子供は大きく変わる！？」
- 2、「大きく伸びる子」って？

1、育て方で子供は大きく変わる！？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

1、「育て方で子供は大きく変わる！？」

(1)心理学の「暗示効果」

(2)自分自身で宣言させる

(3)You can do it.

(4)プラスの言葉＝肯定表現

(5)1回ですぐ行動する習慣

1、育て方で子供は大きく変わる！？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

1、「育て方で子供は大きく変わる！？」

(1)①「きみは頭がいい。」と言いつける。—○



②「本当に物覚えが悪いね。」と言いつける—×

心理学の「暗示効果」

(2)さらに一歩進めて、この「暗示効果」は自分の口で自分自身に向かって言わせるように仕向ける。—○

①「ぼくは自分で考えるよ。」、

②「自分でやるよ。」と自分の口からいわせる。

1、育て方で子供は大きく変わる！？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

(3) You can do it. 「あなたならできる。」と言いつける。—○

プラスの暗示＝ピグマリオン効果

「できると信じ込ませればできるようになる。」



「何でできないの」、「情けない。」と言いつける—×

自信を喪失して、ますます消極的になる

ちなみに、「引っ込み思案」のお子様は自分にはできないと
決めつけ物事に消極的になりがち。自分に自信が持てないから。

(4) 「○○は上手だけど、勉強はできないのよね。」 ×



「○○も練習して上手になったんだから、勉強もやればきっとできるようになる
わよ。」—お子様に希望を持たせる言い方。 ○

1、育て方で子供は大きく変わる！？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

(5)「家庭のしつけ面で、1度言っただけではすぐにしたがわらない子」にはどうすれば良いでしょうか？

何回も言わないとすぐに動かないのは親が繰り返し言い過ぎるからという一面があります。お子様の心理では「また言ってくれるから、大丈夫」という安心感があるから、今言われた言葉はいい加減に聞き流しておいてもいいと考えがちです。

「もう2度と同じことは言わない。」とか「1度しか言いませんよ。」と宣言してしまう。すると「いつでも聞ける」「何度でも聞ける」という子供の気のゆるみを追い出せる。結果、集中力が高まります。

これは学習がかなり進んだ段階にいるお子様には、学習においても「1度しか問題を言わない。」と宣言して学習するとさらにお子様は進化します。

しかし、まだ問題のパターンを把握できていないお子様には一度しか言わないというこの手法はまだ早いので、まずは復唱法を実行してください。

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

2、「大きく伸びる子」って？

(1) 素直で謙虚な子(発想、行動習慣)

→どう育てれば素直で謙虚な子になるのでしょうか？

(2) 生活習慣が確立している子(日々の生活態度)

→どうすれば生活習慣が確立するのでしょうか？

(3) 自立と自律

→どう育てれば自立した子に育ち、自分を自分でコントロールできる子になるのでしょうか？

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

(1) 素直で謙虚な人柄

人柄が素直であれば、吸収できる量も多い。

良いことはすぐに実行するので進歩・成長が早い

では、どう育てたら素直で謙虚な子になるのか？

①素直で謙虚な人が一番カッコイイという価値観(尺度)

②お子様の努力を認めるアクノレッジメント(acknowledgement＝存在承認)

＝評価する＝ほめる

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

③「良いこと」、「悪いこと」をしっかり教え、しみこませる。

④お子様の欠点を無理に矯正するより、強所進展法

⑤感情的に怒らない。作戦を考えてから理性的にしかる。

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

⑥自分でされていやなことは相手にもしない。—「論語」

⑦過ちをして改めないことを過ちという。—「論語」

⑧「～しなさい。」ばかりではなく、「～するにはどうしたらいいと思う？」
お子様の口からご父母様がお子様にいいたかったことを言わせる工夫

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

⑨「～がみているから……するのはやめなさい」—最悪

⑩お子様に「大人の醜さ」をわざわざ見せない。

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

(2) 生活習慣が確立していて、生活態度がきちんとしている子

① 習慣は日々続けるから習慣

約束に例外を認めるとお子様は「三日坊主」になる

② 励ましやほめ言葉は毎日繰り返すほど効果がある。

③ 親の都合で子供を振り回さない。

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

④失敗したときはほめてから叱る

⑤赤ちゃんことばを使わせない。「あかちゃんみたい」と言わない。

⑥自分から勉強すると言ってはじまったとき、
冗談でも「雨でもふるんじゃない。」というような揶揄したことを言わない。

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

(3) 自立と自律(精神年齢の高さ) — 行動観察、面接、待ち時間

「自分のことは自分でせよ。」

「自分のことは自分でコントロールする。」

① 自立とほめるために家事のお手伝いをさせる。

② 子供自身に筋道立てたお話をさせる。

③ こどものけんかは社会性と協調性をはぐくむ。

2、「大きく伸びる子」って？

ー大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

④小さな目標で達成の喜びを

⑤にんじんをぶら下げるのは×

⑥「お願いだから……」はこどもを増長させるだけ

⑦「おかあさんの言うことをきけないの！」は最悪

2、「大きく伸びる子」って？

—大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

- ⑧「どうせ……、やっぱり……」はやる気と自信を奪う

- ⑨子供の「なぜ」にちゃんと答えてやると知的好奇心をのばし、自立する

- ⑩一つ年上の子に育てるように子育てをする。「家庭内飛び級」のすすめ

まとめ1 –大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

「どう育てれば、大きく伸びる子になり、小学校受験で合格するのか？」

1、「育て方で子供は大きく変わる!？」

- (1)心理学の「暗示効果」
- (2)自分自身で宣言させる
- (3)You can do it.
- (4)プラスの言葉＝肯定表現
- (5)1回ですぐ行動する習慣

2、「大きく伸びる子」はどういう子？

(1)素直で謙虚な子(発想、行動習慣)

- ①素直で謙虚な人が一番カッコイイという価値観(尺度)
- ②お子様の努力を認めるアクノレッジメント(acknowledgement＝存在承認)＝評価する＝ほめる
- ③「良いこと」、「悪いこと」をしっかり教え、しみこませる。
- ④お子様の欠点を無理に矯正するより、強所進展法
- ⑤感情的に怒らない。作戦をたてたから理性的にしかる。
- ⑥自分でされていやなことは相手にもしない。
- ⑦過ちをして改めないことを過ちという。
- ⑧「～しなさい。」ばかりではなく、「～するにはどうしたらいいと思う？」
お子様の口からご父母様がお子様と言いたかったことを言わせる工夫
- ⑨「～がみているから……するのはやめなさい」－最悪
- ⑩お子様に「大人の醜さ」をわざわざ見せない。

まとめ2 –大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

(2)生活習慣が確立している子(日々の生活態度)

- ①習慣は日々続けるから習慣
約束に例外を認めるとお子様は「三日坊主」になる
- ②励ましやほめ言葉は毎日繰り返すほど効果がある。
- ③親の都合で子供を振り回さない
- ④失敗したときはほめてから叱る
- ⑤赤ちゃんことばを使わせない。「あかちゃんみたい」と言わない。
- ⑥自分から勉強すると言ってはじまったとき、
冗談でも「雨でもふるんじゃない。」というような揶揄したことを言わない。

(3)自立と自律

- ①自立とほめるために家事のお手伝いをさせる。
- ②子供自身に筋道立てたお話をさせる。
- ③こどものけんかは社会性と協調性をはぐくむ。
- ④小さな目標で達成の喜びを。
- ⑤にんじんをぶら下げるのは×。
- ⑥「お願いだから……」はこどもを増長させるだけ。
- ⑦「おかあさんの言うことをきけないの！」は最悪。
- ⑧「どうせ……、やっぱり……」はやる気と自信を奪う。
- ⑨子供の「なぜ」にちゃんと答えてやると知的好奇心をのばし、自立する。
- ⑩一つ年上の子に育てるように子育てをする。「家庭内飛び級」のすすめ。

大きく伸ばし、小学校受験で合格する子育て法

* 小学校受験は「子育て」の一部ですから、「子育て」を楽しみながらお子様を人として成長させ、合格させましょう！

